プロスポーツ 松戸競輪 号外版
PROSPORTS KEIRIN WEEKLY MAGAZINE

SS班4名の豪華メンバー

松戸競輪場開設71周年記念「燦燦ダイヤモンド滝澤正光杯」は、8月21日～24日の日程で開催される。今シリーズは松浦悠士、新田祐大、佐藤慎太郎、和田健太郎のSS班4名が参戦する豪華メンバー。他にも吉田拓矢、太田竜馬、黒沢征治など強力な機動型がそろい、勝ち上がり戦から熾烈なバトルが繰り広げられる。地元勢は和田をはじめ岩本俊介、根田空史、野口裕史、中村浩士らが一丸となって強敵を迎え撃つ。果たして勝利の女神は誰に微笑むのか。

オールスターの走りで多少は評価が変わってくる可能性はあるが、信頼性が最も高いのは松浦悠士だ。松浦は今年もG戦線をリードしていて、ダービー、サマーナイトフェスティバルとビッグで2V。記念開催では圧巻の5Vを達成している。獲得賞金ランキングは2位の郡司浩平に約5千万円の差を付けてトップを突っ走っている。自力勝負が基本ながら、サマーナイトフェスティバルの準決で前を任せた太田竜馬との連係が叶うようならここも番手戦か。その太田は今ひとつの時もあったが、自慢の快速が甦ってきた印象だ。一次予選敗退もダービー⑥①①①着、高松宮記念杯⑧②②①着とG1で機動力を猛アピールしているし、7月小松島では地元記念Vをものにしている。短走路なので主導権さえ握れれば好勝負に持ち込めよう。

新田祐大、佐藤慎太郎の福島SS班コンビを重視する手もある。新田は東京五輪に出場した今年はまだ本業の競輪には参戦していないが、4日制以上のG1で7Vを達成していて、グランドスラム（寛仁親王牌）に王手をかけている。当所は15年にオールスターを制覇したゲンのいいバンクでもある。ワールドクラスのトップスピードを遺憾なく発揮ならあっさり勝ってもおかしくない。佐藤はベテランならではの安定プレーが光る。今年はまだ優勝には手が届いていないものの、ダービーの決勝は松浦、郡司とデッドヒートを演じて3着、その後も高松宮記念杯、サマーナイトは決勝進出。新田の鋭い踏み出しに付け切れれば優勝も見えてくる。

地元勢も戦力は充実している。SS班の和田健太郎をはじめとして岩本俊介、根田空史、野口裕史など強力な自力型がズラリとそろう。今年の和田は全日本選抜で準Vと気を吐いたものの、度重なる落車に見舞われていて、なかなか波に乗り切れていない。地元記念で浮上のきっかけをつかむか。昨年のこの大会の覇者である岩本は、当所はドル箱バンクだ。12月にも千葉記念in松戸を2①①❶着で制している。うまくレースの流れに乗って自力を出せれば一発あっても不思議ではない。

自力攻撃に一段と磨きがかかった吉田拓矢も侮れない。高松宮記念杯で準Vと好走すると、6月久留米記念は1①②❶着で昨年12月佐世保に続き記念2V目をゲット。更にサマーナイト⑥①①着、7月弥彦は3連勝と勝ち星を量産している。豪快な一撃を決めて台風の目と化すか。関東勢はサマーナイトの最終日に関東作戦を成功させた黒沢征治と諸橋愛が今節も一緒。思い切りよく飛び出した黒沢を番手の吉田が自力に転じて諸橋と関東ワンツー。郡司、浅井康、太田ら錚々たるメンバーを撃破している。諸橋、黒沢ともに調子は良好なので、関東勢の動向には注意したい。

松戸競輪 燦燦ダイヤモンド滝澤正光杯 出場予定選手

※2021年8月8日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点
SS	佐藤慎太郎	福島	78期	118.64	S1	高橋和也	愛知	91期	102.53	S2	水書義弘	千葉	75期	97.25	S2	山口貴弘	佐賀	92期	101.03	S2	中野智公	和歌山	99期	93.12
SS	和田健太郎	千葉	87期	113.60	S1	松尾信太郎	福岡	92期	104.96	S2	島田竜二	熊本	76期	105.89	S2	坂田章	高知	93期	97.46	S2	横山尚則	茨城	100期	0.00
SS	新田祐大	福島	90期	0.00	S1	岩本俊介	千葉	94期	112.22	S2	望月永悟	静岡	77期	103.78	S2	古川貴之	佐賀	93期	98.30	S2	窓場千加頼	京都	100期	104.47
SS	松浦悠士	広島	98期	117.28	S1	根田空史	千葉	94期	110.08	S2	原田隆	大阪	77期	92.26	S2	佐藤雅春	宮城	94期	96.48	S2	一戸康宏	埼玉	101期	100.48
S1	加倉正義	福岡	68期	99.87	S1	竹村勇祐	秋田	96期	105.05	S2	竹田和幸	岐阜	78期	94.79	S2	真船圭一郎	福島	94期	100.57	S2	才迫開	広島	101期	105.05
S1	金子真也	群馬	69期	101.74	S1	稲毛健太	和歌山	97期	105.45	S2	尾崎剛	埼玉	79期	102.21	S2	藤田勝也	和歌山	94期	103.71	S2	日野博幸	愛媛	103期	95.32
S1	江守昇	千葉	73期	102.79	S1	坂本周作	青森	105期	104.25	S2	吉村和之	岐阜	80期	100.44	S2	桶谷明誉	広島	94期	95.22	S2	野口大誠	熊本	105期	98.68
S1	村上義弘	京都	73期	112.67	S1	渡邉雄太	静岡	105期	108.63	S2	稲村好将	群馬	81期	97.25	S2	鹿内翔	青森	95期	103.57	S2	末木浩二	山梨	109期	105.13
S1	小林大介	群馬	79期	107.81	S1	吉田拓矢	茨城	107期	116.05	S2	市川健太	東京	82期	95.18	S2	村上直久	神奈川	95期	99.67	S2	大石崇晴	大阪	109期	95.36
S1	諸橋愛	新潟	79期	112.80	S1	太田竜馬	徳島	109期	114.38	S2	春日勇人	千葉	82期	101.13	S2	田中勇二	岡山	95期	97.58	S2	堀僚介	大阪	109期	94.50
S1	中村浩士	千葉	79期	110.00	S1	野口裕史	千葉	111期	108.30	S2	西田雅志	広島	82期	105.34	S2	佐藤博紀	岩手	96期	100.26	S2	木村幸希	広島	109期	102.07
S1	荒井崇博	佐賀	82期	104.95	S1	南潤	和歌山	111期	103.75	S2	田村真広	群馬	83期	100.59	S2	山形一気	徳島	96期	103.91	S2	嶋田誠也	福岡	109期	95.92
S1	佐々木雄一	福島	83期	112.90	S1	黒沢征治	埼玉	113期	111.78	S2	小林信晴	愛知	83期	99.12	S2	赤塚悠人	山形	97期	93.27	S2	林大悟	福岡	109期	103.32
S1	大槻寛徳	宮城	85期	113.05	S1	高橋晋也	福島	115期	107.96	S2	藤原憲征	新潟	85期	106.24	S2	近藤夏樹	千葉	97期	96.17	S2	出澤拓也	神奈川	111期	96.00
S1	中川誠一郎	熊本	85期	107.37	S2	西川親幸	熊本	57期	102.33	S2	岡本英之	千葉	85期	98.55	S2	工藤文彦	岡山	97期	99.86	S2	樋口開土	東京	113期	95.92
S1	湊聖二	徳島	86期	102.57	S2	岡部芳幸	福島	66期	95.53	S2	佐藤雅彦	宮城	87期	96.08	S2	飯田裕次	福岡	97期	92.82	S2	嘉永泰斗	熊本	113期	104.47
S1	岩津裕介	岡山	87期	111.36	S2	小沼良	埼玉	68期	98.17	S2	河野通孝	茨城	88期	104.26	S2	吉田茂生	岐阜	98期	107.18	S2	石井洋輝	福島	115期	94.46
S1	大塚玲	神奈川	89期	100.46	S2	伊藤健詞	石川	68期	98.14	S2	篠原龍馬	高知	89期	93.08	S2	藤岡隆治	徳島	98期	98.50	S2	松坂侑亮	神奈川	115期	94.78
S1	山口泰生	岐阜	89期	107.73	S2	佐藤康紀	青森	73期	102.68	S2	鈴木謙太郎	茨城	90期	99.33	S2	好永晃	佐賀	98期	92.95	S2	畫田宗一郎	岡山	115期	101.91
S1	橋本強	愛媛	89期	109.65	S2	中井達郎	静岡	74期	98.09	S2	廣川泰昭	愛媛	90期	96.91	S2	泉慶輔	宮城	99期	102.95	S2	青野将大	神奈川	117期	102.96
S1	池田勇人	埼玉	90期	102.85	S2	朝日勇	愛知	74期	92.92	S2	金野俊秋	千葉	92期	95.19	S2	橋本智昭	宮城	99期	102.47					
S1	永澤剛	青森	91期	111.85	S2	小嶋敬二	石川	74期	96.91	S2	柴田洋輔	東京	92期	104.74	S2	高橋広大	埼玉	99期	94.00					